

使用上の注意

弱溶剤の場合

引火性の液体で、危険有害性情報のある物質を含有していますので、取扱いには下記の注意事項を守って下さい。
※詳細な内容は、各製品の安全データシート (SDS) をご参照下さい。

●取り扱い上の注意

1. 火気のない局所排気装置を設けたところで使用して下さい。
2. 塗装中、乾燥中は換気をよくし、蒸気を吸込まないようにして下さい。
3. 取扱い中は、皮ふにふれないようにし、必要に応じて下記の保護具を着用して下さい。
有機ガス用防毒マスク又は送気マスク、頭巾、保護メガネ、長袖の作業衣、えり巻きタオル、保護手袋等。
4. 取扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行って下さい。
5. 塗料の付いたウエスや塗料カス、スプレーダストは廃棄するまで水につけておいて下さい。
6. よくフタをし、40℃以下の一定の場所に貯蔵して下さい。
7. 子供の手の届かないところに保管して下さい。
8. 捨てる時は、産業廃棄物として処分して下さい。
9. 本来の用途以外に使用しないで下さい。
10. 容器は垂直に持ち上げて下さい。斜めに持ち上げると取っ手が外れ、落下事故の危険があります。

●緊急時の処置

1. 火災時には炭酸ガス消火器、泡消火器又は粉末消火器を用いて下さい。
2. 目に入ったときには、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
3. 誤って飲み込んだ時には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
4. 皮ふに付着した時には、多量の石けん水で洗い落とし、痛みや皮ふに変化等がある場合には、医師の診察を受けて下さい。
5. 蒸気、ガス等を吸込んで気分が悪くなった時には、安静にし、医師の診察を受けて下さい。
6. 容器からこぼれた時には、布で拭きとり、その布を水の入った容器に保管して下さい。

⑥⑦

水性の場合

取扱いには下記の注意事項を守って下さい。
※詳細な内容は、各製品の安全データシート (SDS) をご参照下さい。

●取り扱い上の注意

1. 取扱後は、手洗い及びうがいを十分に行って下さい。
2. よくフタをし、一定の場所に貯蔵して下さい。
3. 子供の手の届かないところに保管して下さい。
4. 捨てる時は、産業廃棄物として処分して下さい。
5. 容器は垂直に持ち上げて下さい。斜めに持ち上げると取っ手が外れ、落下事故の危険があります。

●緊急時の処置

1. 目に入った時には、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
2. 誤って飲み込んだ時には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
3. 容器からこぼれた時には、砂などを散布した後に処理して下さい。
(EXTRA万能アクアシーラー硬化剤においては、可燃性の液体を含みますので、弱溶剤形の注意事項をご参照下さい。)

①

※本カタログに記載以外の条件で使用される場合は、弊社にお問い合わせ下さい。
※本製品の内容は予告なく変更することがあります。ご了承下さい。
※本カタログに記載の内容について、無断転載・複製を禁じます。

超耐候性弱溶剤形ハイリッチふっ素融合無機有機ハイブリッド塗料

EXTRAスマイル無機

超耐候性水性ハイリッチふっ素融合無機有機ハイブリッド塗料

EXTRAアクア無機

DNT 大日本塗料株式会社

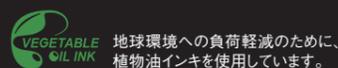
●東日本販売部

東京営業所 ☎03-5710-4501 ☎144-0052 東京都大田区蒲田5-13-23 (TOKYU REIT 蒲田ビル)
札幌営業所 ☎011-822-1661 ☎003-0012 札幌市白石区中央二条1-5-1
仙台営業所 ☎022-288-8866 ☎984-0011 仙台市若林区六丁の目西町8-1 (齋喜センタービル)
北関東営業所 ☎0480-26-5111 ☎346-0003 埼玉県久喜市久喜中央1-5-18 (辻屋ビル)
新潟営業所 ☎025-244-7890 ☎950-0912 新潟市中央区南笹口1-1-54 (日生南笹口ビル)
千葉営業所 ☎043-225-1721 ☎260-0015 千葉市中央区富士見2-7-5 (富士見ハイネスビル)
神奈川営業所 ☎042-786-1831 ☎252-0233 神奈川県相模原市中央区鹿沼台1-7-7 (トラス・テック相模原ビル)
静岡営業所 ☎054-254-5341 ☎420-0857 静岡市葵区御幸町8 (静岡三菱ビル)

●西日本販売部

大阪営業所 ☎06-6266-3116 ☎542-0081 大阪市中央区南船場1-18-11 (SRビル長堀)
名古屋営業所 ☎052-332-1701 ☎460-0022 名古屋市中区金山1-12-14 (金山総合ビル)
富山営業所 ☎076-444-5260 ☎930-0005 富山県富山市新桜町6-15 (Toyama Sakuraビル)
京滋営業所 ☎075-595-7761 ☎607-8085 京都市山科区竹鼻堂ノ前町46-1 (京都山科ビル)
姫路出張所 ☎079-226-5727 ☎670-0965 兵庫県姫路市東延末1-1 (姫路NKビル)
岡山営業所 ☎086-214-1852 ☎700-0034 岡山市北区高柳東町10-30
広島営業所 ☎082-286-2811 ☎732-0802 広島市南区大州3-4-1
高松営業所 ☎087-869-2585 ☎761-8075 高松市多肥下町1511-1 (サンフラワー通り東ビル1)
福岡営業所 ☎092-938-8222 ☎811-2317 福岡県糟屋郡粕屋町長者原東3-10-5

塗料相談室 フリーコール 0120-98-1716 ^{いーざい} https://www.dnt.co.jp/



地球環境への負荷軽減のために、
植物油インキを使用しています。

美しく護る 無機有機ハイブリッドテクノロジー

EXTRA無機シリーズは、DNTのハイブリッド技術で開発した、建築外装用の無機・有機ハイブリッド塗料です。

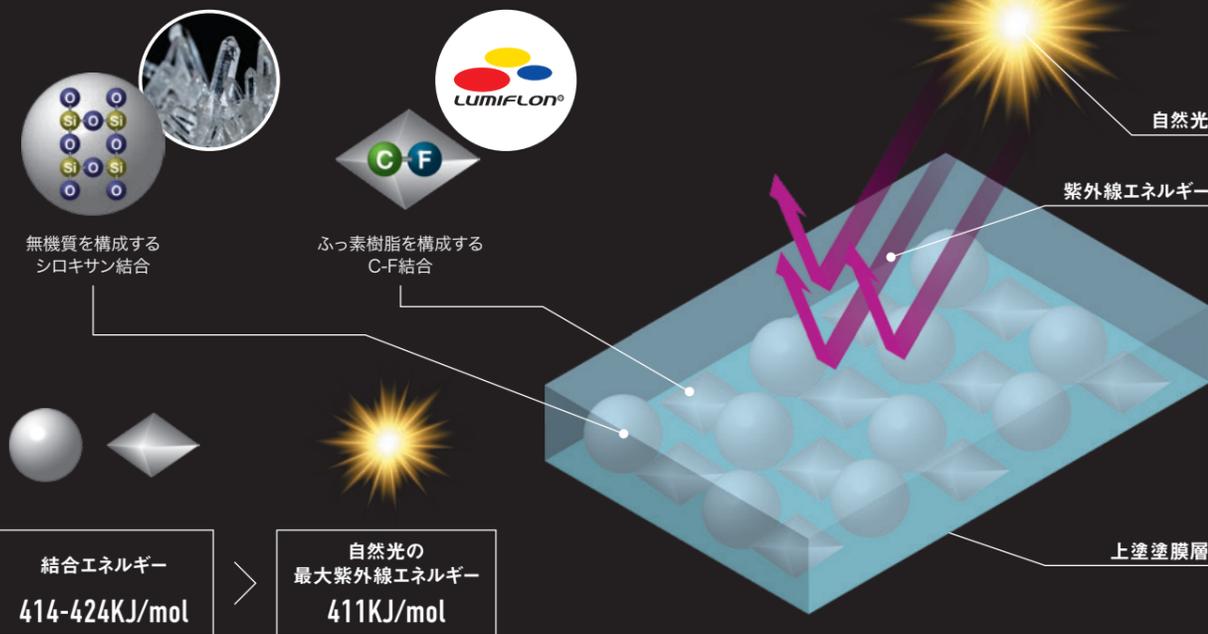
従来よりも高い耐候性と耐久性を有し、美しさをより長く維持することができます。



無機の強み
太陽光を長年浴び続けても紫外線劣化しない、非常に高い耐候性を有する。

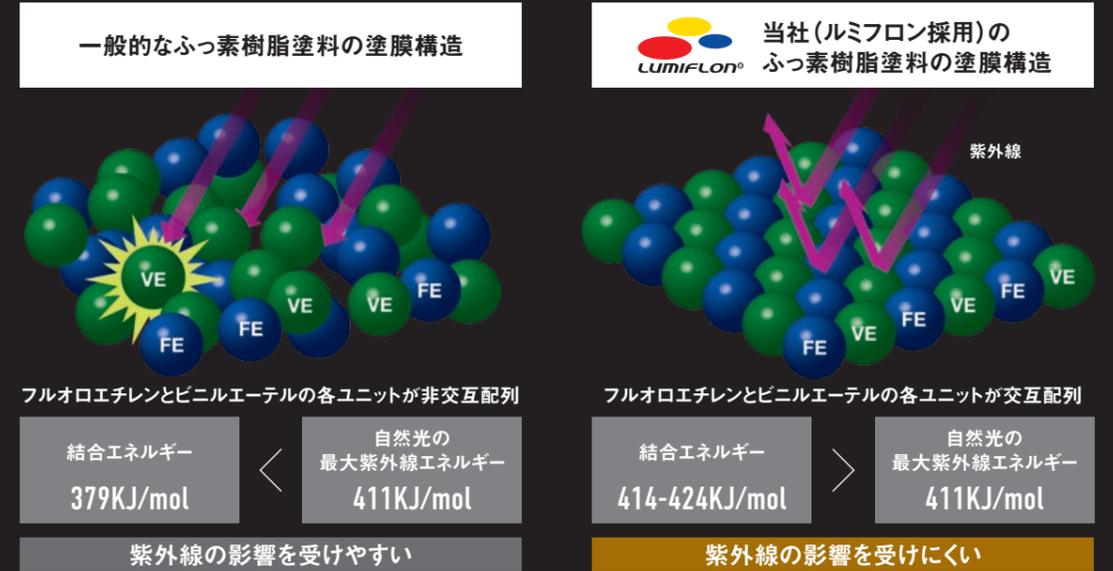
有機(ふっ素樹脂)の強み
加工性が高く、コーティングした素材を強力に保護する。耐熱性や耐候性、耐薬品性など優れた特性を有する。

無機質を構成するシリキサン結合の結合エネルギーと、ふっ素樹脂を構成するC-F結合の結合エネルギーは、自然光の最大紫外線エネルギーを上回るため、劣化しにくく耐久性に優れます。



ルミフロン(最上級グレードのふっ素樹脂)を採用

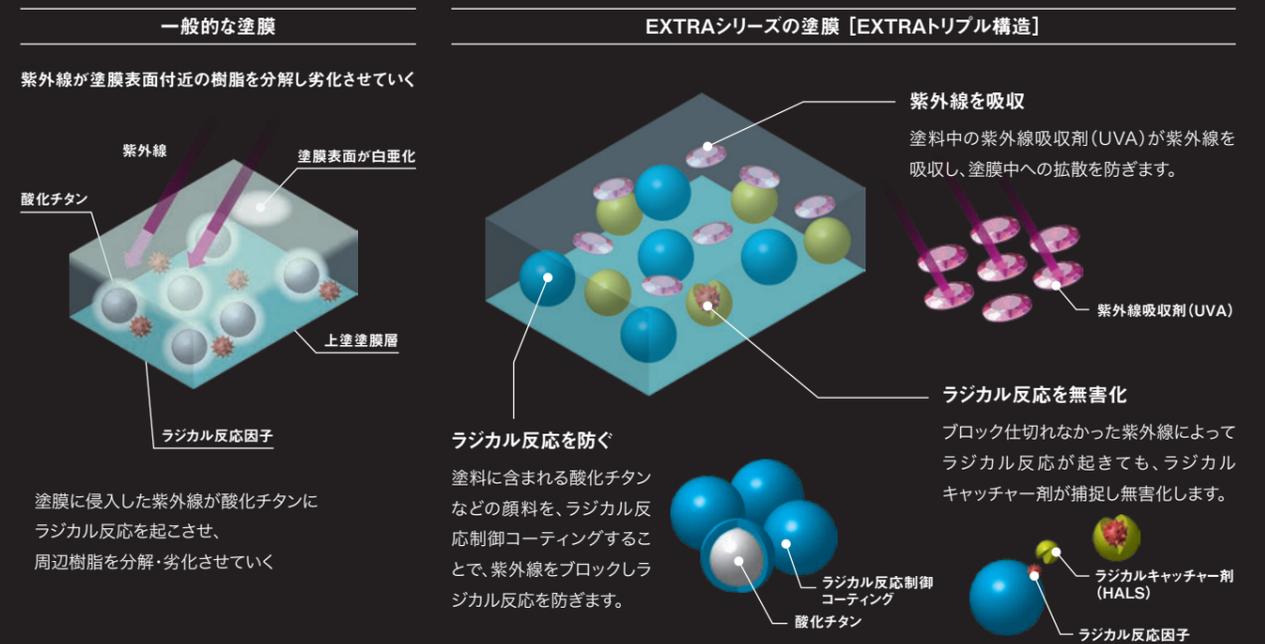
DNTのふっ素樹脂は、「ルミフロン(AGC株式会社製品)」を採用しているため、優れた耐候性を有するのが特長です。DNTの塗料が採用されている大型電波塔や大型橋梁等も、もちろんルミフロンが採用されております【※Vフロンシリーズ】。



ルミフロンはFEVE(フルオロエチレン・ビニルエーテル)交互共重合体を主鎖に持ち、紫外線による分解を防ぐ強固な結合エネルギーを持つため、塗装物を長期間保護し、メンテナンスコストの低減を実現します。

ラジカル反応制御(紫外線による塗膜劣化を抑制)

EXTRAトリプル構造により紫外線の侵入を徹底的に防ぐため、塗膜劣化を防ぎます。



各種基材への適用が可能

下塗りに「EXTRA万能スマイルシーラー」又は「EXTRA万能アクアシーラー」を用いることで、サイディングボード(高耐候性基材)やアルミニウム・ステンレス・ガルバリウム鋼板・FRPなどの各種基材も適用可能になります。

幅広い塗り重ね適性

弱溶剤は塗料用シンナーで希釈するため、下地を侵すことがほとんどなく、各種下塗りおよび各種旧塗膜に対する付着性に優れています。

弱溶剤

EXTRAスマイル無機

容器 15kgセット
(主剤 13.5kg 硬化剤 1.5kg)
4kgセット
(主剤 3.6kg 硬化剤 0.4kg)

色 各色

光沢 つや有り / 7分つや / 5分つや / 3分つや

用途 サイディングボード(高耐候性基材)や各種ボード、建築物のモルタル、コンクリート、鉄部などの新設および塗り替え

※光触媒・無機系・ふっ素系コーティングのサイディングボードに塗装する場合は、必ず下塗りに「EXTRA万能スマイルシーラー白」

又は「EXTRA万能アクアシーラー白」を使用して下さい。

※上記以外で使用される場合は、弊社にお問い合わせ下さい。

水性

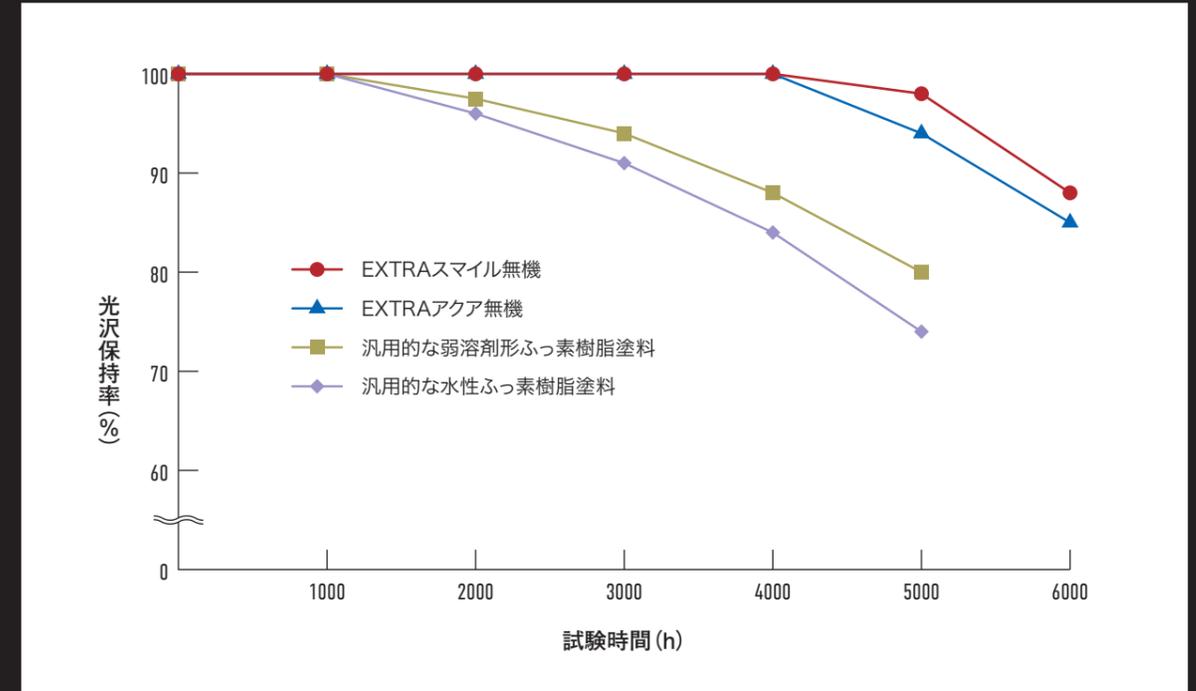
EXTRAアクア無機

容器 15kg / 4kg

色 各色

光沢 つや有り / 7分つや / 5分つや / 3分つや

促進耐候性(キセノンランプ法)



期待耐用年数

EXTRA無機は、無機質とルミフロンをバランス良く配合しているため、高い耐候性を有します。

低汚染性

汚れにくく、美しい外観を保持します。

防かび・防藻性

かびや藻の発生を抑制し、清潔で美しい外観を保持します。

美しいつや(高光沢)

レベリング性に優れ、高級感のある仕上がりが得られます。

製品種別	期待耐用年数		
	10年	15年	20年
EXTRAスマイル無機 EXTRAアクア無機	→		
EXTRAスマイルシリコン EXTRAアクアシリコン	→		

※期待耐用年数は目安です。色やつや、下地の状態、建物の立地条件、環境などによって前後する場合があります。

標準塗装仕様

サイディングボード(高耐候性基材)や各種ボード・モルタル・コンクリートなど

弱溶剤形仕様の場合									
工程	商品名	塗り回数(回)	色相	混合比率(重量比)	塗装方法	希釈剤	希釈率(%) (重量比)	標準使用量(kg/m ² /回)	塗装間隔(20℃)
素地調整	【新設】ワイヤブラシ、サンドペーパーなどを用いて、汚れや付着物を除去する。 【塗り替え】ワイヤブラシ、サンドペーパーなどを用いて、汚れや付着物を除去する。活膜がある場合は全面目粗しを行う。								
下塗り	EXTRA万能スマイルシーラー*	1	白	主剤 90部 硬化剤 10部	刷毛・ローラー エアレス	塗料用シンナー 又は 塗料用シンナー-A	5~10	0.10	4時間以上 ^{※1} 7日以内
		1	または クリアー	主剤 14部 硬化剤 1部	刷毛・ローラー エアレス		30~50	0.10~0.12	4時間以上 ^{※1} 7日以内
上塗り	EXTRASマイル無機	2	各色	主剤 90部 硬化剤 10部	刷毛・ローラー エアレス	塗料用シンナー	5~10 20~30	0.11 0.13	2時間以上 7日以内

★下塗りに「マイティー万能エポシーラー白、クリアー」もご使用いただけます。詳細は、単品説明書をご参照下さい。

※1 壁面の塗り重ね最小時間です。歩行作業や養生などが必要な場合の最小時間は16時間です。

注1 吸い込みが著しい素材の場合は、必要に応じて下塗りの塗り回数を増やして下さい。

注2 旧塗膜の劣化が少ない場合は、下塗りを省略することが可能です。但し、光触媒・無機系・ふっ素系コーティングのサイディングボードの塗り替え時は、必ず「EXTRA万能スマイルシーラー白」又は「マイティー万能エポシーラー白」を使用して下さい。

注3 弱溶剤形一液塗料(再溶解タイプ)に対する塗り替えの場合、不具合を生じるケースがあるので、二液形の溶剤系塗料は使用しないで下さい。

水性仕様の場合										
工程	商品名	塗り回数(回)	色相	混合比率(重量比)	塗装方法	希釈剤	希釈率(%) (重量比)	標準使用量(kg/m ² /回)	塗装間隔(20℃)	
素地調整	【新設】ワイヤブラシ、サンドペーパーなどを用いて、汚れや付着物を除去する。 【塗り替え】ワイヤブラシ、サンドペーパーなどを用いて、汚れや付着物を除去する。活膜がある場合は全面目粗しを行う。									
下塗り	サイディング ボード面	EXTRA万能アクアシーラー*	1	白	主剤 14部 硬化剤 1部	刷毛・ローラー エアレス	水道水	0~10	0.10~0.12	4時間以上 ^{※1} 7日以内
			1	または クリアー	主剤 14部 硬化剤 1部	刷毛・ローラー エアレス		0~10	0.12~0.15	4時間以上 ^{※1} 7日以内
	モルタル 平滑面	EXTRAアクアカチオンシーラー	1	クリアー	—	刷毛・ローラー エアレス	無希釈	0~10	0.10~0.12	2時間以上 7日以内
								0~20	0.12~0.15	
	模様吹き面	DNT弾性ファイラー 一液テクトMAX	1	白	—	多孔質ローラー 中毛ローラー リジガン	水道水	1~2	0.80~1.50	8時間以上 7日以内
								5~9	0.30~0.50	
	EXTRAアクアブラサフ	1	白	—	刷毛・ローラー	水道水	2~5	0.20~0.40	16時間以上 1ヶ月以内	
上塗り	EXTRAアクア無機	2	各色	—	刷毛・ローラー エアレス	水道水	5~10 10~20	0.12~0.15 (0.16~0.20) ^{※2}	3時間以上 1ヶ月以内	

★下塗りに「マイティー万能水性シーラー白、クリアー」もご使用いただけます。詳細は、単品説明書をご参照下さい。

※1 壁面の塗り重ね最小時間です。歩行作業や養生などが必要な場合の最小時間は16時間です。

※2 標準使用量の()内は、下地が凹凸模様の時の数値です。

注1 吸い込みが著しい素材の場合は、必要に応じて下塗りの塗り回数を増やして下さい。

注2 EXTRAアクアカチオンシーラーはカチオン型塗料ですので、他種塗料との混合はできません。また、刷毛・ローラーも他種と混同して使用しないで下さい。

注3 光触媒・無機系・ふっ素系コーティングのサイディングボードへ塗装する場合は、必ず「EXTRA万能アクアシーラー白」又は「マイティー万能水性シーラー白」を使用して下さい。

鉄部

弱溶剤形仕様の場合									
工程	商品名	塗り回数(回)	色相	混合比率(重量比)	塗装方法	希釈剤	希釈率(%) (重量比)	標準使用量(kg/m ² /回)	塗装間隔(20℃)
素地調整	ワイヤブラシ、サンドペーパーなどを用いて、さび・劣化塗膜・その他の有害な付着物を除去し、全面目粗しを行う。								
下塗り	EXTRAエポプライマー二液	1	赤さび色 ブラック グレー	主剤 90部 硬化剤 10部	刷毛・ローラー エアレス	塗料用シンナー 又は 塗料用シンナー-A	5~10 5~15	0.17~0.22	16時間以上 14日以内
上塗り	EXTRASマイル無機	2	各色	主剤 90部 硬化剤 10部	刷毛・ローラー	塗料用シンナー	5~10	0.11~0.13	2時間以上 7日以内
					エアレス		20~30		

注) 弱溶剤形一液塗料(再溶解タイプ)に対する塗り替えの場合、不具合を生じるケースがあるので、二液形の溶剤系塗料は使用しないで下さい。

施工上の注意

製品ごとに特に注意が必要な事項

【EXTRA万能スマイルシーラー】【EXTRA万能アクアシーラー】

- ①溶融亜鉛めっき(ドブ付け)への下塗りには、エポティをご使用下さい。
- ②木部のヤニは削り取り、電気こて焼きを実施して、溶剤で拭き取って下さい。
- ③新設カラートタンには使用できません。
- ④FRP・硬質塩化素材は、サンドペーパーなどを用いて、目粗しを行って下さい。
- ⑤ALC板の場合は、巣穴を下地調整材で埋めてから塗装して下さい。直接、塗装するのは避けて下さい。

弱溶剤、水性共通

- ①新しいモルタルやコンクリート面の養生は十分に行って下さい。原則として3週間以上が適当です。含水率10%以下、pH10以下で塗装して下さい。
- ②旧塗膜の浮きや有害な付着物は、高圧洗浄機やワイヤブラシ・皮スキ・クレン棒などで完全に除去してから塗装して下さい。除去が不十分な状態の塗装は、塗膜のはく離・つやの低下などの原因となります。(判定方法:乾燥後、ガムテープを貼り付け、強く引っ張って剥がし、素地が剥がれないことを確認して下さい。)
- ③チョーキング面は、高圧水洗(15MPa(150kg/cm²以上))で念入りに水洗し、劣化塗膜や粉化物を除去して下さい。
- ④洗浄後は、1日以上乾燥させて下さい。また、素材表面が雨・露などで濡れている場合は、十分に乾燥させてから塗装して下さい。乾燥が不十分な状態での塗装は、はく離・ふくれ・割れ・つやの低下などの原因になります。
- ⑤さびの発生部ではワイヤブラシ・サンドペーパーなどで入念に除去を行い、十分な素地調整をして下さい。
- ⑥ごみ・埃・砂・油・ワックスなどが付着している場合は、ハジキや付着不良の原因となりますので、完全に除去して下さい。
- ⑦旧塗膜に発生したかび・藻などは必ず除去し、清浄な面として下さい。
- ⑧塗り替え工事の際、下地の浮きは事前に樹脂の注入を行って下さい。
- ⑨結露しやすい地域や季節には塗装時間に注意し、早めに塗装を終えて十分な乾燥時間を確保して下さい。
- ⑩屋外での塗装の際は天候を確認し、降雨・降雪のおそれがある場合および強風時は塗装しないで下さい。
- ⑪本製品は建築塗料です。本来の用途以外に使用しないで下さい。
- ⑫飛散防止のため、必ず養生をして下さい。
- ⑬塗装後、約24時間以内に乾燥不十分な状態で降雨・結露が起こるおそれがある場合、又は高湿度・低温になる場合、通風のない場合には、はく離・ふくれ・割れ・白化・シミなどが発生するおそれがありますので、塗装しないで下さい。
- ⑭塗装場所の気温が5℃以下、湿度が85%以上で結露のおそれがある場所、又換気の悪い場所では塗装しないで下さい。
- ⑮塗料は使用前に十分攪拌し、均一な状態にしてから塗装して下さい。

弱溶剤の場合

- ①弱溶剤二液形塗料には、ラッカーシンナー・ラッカーリターダーなどアルコール系溶剤が入っているシンナーや、水の混入は絶対に避けて下さい。
- ②冬季など乾燥が遅れる場合は、EXTRASマイル無機の希釈には塗料用シンナー-Aを使用して下さい。
- ③主剤と硬化剤を混合して使用する二液形塗料の混合比率・可使用時間などはカタログ・単品説明書(DK SYSTEM)を参照し、正しく使用して下さい。
- ④主剤と硬化剤を混合した塗料は硬化反応が始まるため、可使用時間以内【8時間以内(20℃)】に使い切るようにして下さい。
- ⑤硬化剤(イソシアネート化合物)は空気中の水分と反応するため、絶えず密閉し冷暗所に貯蔵して下さい。
- ⑥弱溶剤形一液塗料(再溶解タイプ)の塗り替えには使用しないで下さい。
- ⑦旧塗膜の種類によっては溶剤などの影響で塗膜が侵され、膨れや縮みなどの異常が発生する場合があります。必ず旧塗膜の種類を確認した上、塗装仕様をご検討下さい。
- ⑧硬化に時間がかかる場合があるため、カウンター・棚・床などへの塗装については、十分な乾燥時間をとるようにして下さい。乾燥が不十分な場合は、粘着による種々の不具合が起こる可能性があります。
- ⑨使用後は、直ちに刷毛・ローラーなどの塗装器具類を十分に洗浄して下さい。一度硬化すると溶剤に溶けにくくなります。

【EXTRAアクアカチオンシーラー】

- ①リフティングを防止するためのバリアー効果はありませんので、塗り替え時、上塗りに溶剤形塗料を塗装する場合は事前にご相談下さい。
- ②希釈しないでそのまま塗装して下さい。
- ③カチオン型塗料ですので、他種塗料との混合はできません。
- ④さび缶などは、プラスチック容器を使用して下さい。金属類はさびが発生します。
- ⑤刷毛およびローラーは他種塗料と共有しないで下さい。

- ⑥希釈は指定された希釈剤をご使用下さい。又希釈し過ぎないようにご注意ください。希釈し過ぎた場合は、グレや隠ぺい不良、仕上がりが不良などの原因になります。
- ⑦金属面で素地の露出がある部分については、下塗りの補修塗装を行って下さい。
- ⑧下塗りには必ず指定の材料を使用して下さい。
- ⑨十分な塗膜性能を確保するため、標準使用量を守って塗装して下さい。
- ⑩吸い込みが著しい素材の場合は、必要に応じて下塗りの塗り回数を増やして下さい。
- ⑪下地の1mm以上のクラックは、Uカット後にシーリング材を充填し、表面をセメントファイラーで処理して下さい。1mm以下のクラックは、「DNT弾性ファイラー液テクトMAX」を刷毛又は中毛ローラーで塗装して下さい。
- ⑫タレ・塗り残しがないように均一に塗装して下さい。
- ⑬施工中は塗料が容器からこぼれないように注意して下さい。万が一こぼれた場合は、速やかに布かウエスでよく拭き取るか、砂などを散布した後に処理を行って下さい。
- ⑭スプレー塗装の場合は、ミストの汚染防止に十分ご注意ください。
- ⑮容器は基本的につり上げないで下さい。やむを得ずつり上げる場合は、安全性が確保された適切なつり器具で垂直につり上げ、落下には十分注意して下さい。(偏荷重になると容器の部品が外れ、落下事故に繋がる危険性があります。)
- ⑯汚れや傷などで補修塗装が必要になる場合がありますので、使用塗料と塗装方法の控えを必ずとり、同一塗料・同一方法で補修塗装をして下さい。
- ⑰塗装中および乾燥中は、揮発した溶剤成分や蒸気を吸い込まないようにして下さい。
- ⑱塗料は開封後、一度に使い切るようにして下さい。やむを得ず保存し直す場合には、厳重に密閉した後、冷暗所で保管し速やかに使い切して下さい。
- ⑲屋外での塗料の貯蔵はしないで下さい。又、直射日光が当たらない場所で貯蔵して下さい。
- ⑳適切な保存方法では引火の心配はありませんが、極端な高温(50℃以上)の環境での保管は避けて下さい。
- ㉑安全衛生・法規についての情報が必要な場合には、安全データシート(SDS)をご参照下さい。
- ㉒規格表示・膜厚・乾燥時間・塗装間隔などの製品情報が必要な場合には、単品説明書をご参照下さい。

水性の場合

- ①シャッター・歩行部などへの塗装は「ブロッキング」するおそれがありますので避けて下さい。
- ②ドアバックシン・プラスチック・発泡スチロールなどの可塑性を含むものと接触すると軟化したり、付着によるはく離を起こすおそれがありますので避けて下さい。
- ③ショーケース(陳列棚)・カウンター・ファニチャー(家具)などの上に物を置く場所への塗装や床面への塗装は、「塗膜の粘着や色移り」を起こすおそれがありますので避けて下さい。
- ④耐溶剤性、耐油性などを必要とする施設や設備への塗装は避けて下さい。
- ⑤濃彩色の場合、塗面を強く擦ると色落ちすることがありますので、ご注意ください。
- ⑥刷毛・ローラーなどの塗装器具類は、他の塗料で塗装に使用するとハジキの原因になるおそれがあります。塗装終了後は速やかに洗うか、専用でお使い下さい。
- ⑦凍結の可能性のある場所では保管は避けて下さい。